

## 2024 年 50.240SSB モービルグループ電波伝搬実験

JA1WOB 齋藤章

2010 年から電波伝搬実験のコントロール局を行っていましたが、今年は久振りに移動ポイント組になり、埼玉県入間郡越生町にある黒山展望台に向かいました。5 時 50 分に自宅を出発して青梅街道にでる頃に、前日移動組の J M 1 L Z T / 浅間尾根と J K 1 G B E / 富士山五合目局が強力に入感してきました。両局に、朝の挨拶と出発した事を伝える。

青梅街道から、岩倉街道を過ぎて飯能日高団地の高台にくと、7 L 2 W V R / 八溝山が入感して来たので、コールすると直ぐにコールバックありました。

F T - 8 1 7 5 W の Q R P との事でしたが RS54 で問題なく聞こえました。

その後、国道 2 9 9 に入り吾野トンネルを抜けて、林道の越生長沢線に入り、顔振り峠に登り、奥武蔵グリーンラインを通り黒山展望台の駐車場に、7 時に到着しました、早朝の為か同業者の姿は在りませんでした。

早速、H B 9 C V を設営して、朝食を取りながら受信状態に入りました。

青梅街道では、5 9 で強力に入感していた、J M 1 L Z T / 浅間尾根と J K 1 G B E / 富士山五合目は R S 5 3 ~ 5 5 となりやはり、西側の山が邪魔をしているようでした。

7 L 2 W V R / 八溝山は R S 5 6 で 5 w とは思えない信号強度で聞こえてきて、J R 2 C R T / 大竜村と交信していましたが、3/8λ モビホでは全く聞こえませんでした、H B 9 C V を北方面に向けて、アンテナを振ると何とか 4 1 で入感出来ますが、ノイズに埋もれそうな感じでした。



本番に備えて、J R 2 C R T / 大竜村の方向に H B 9 C V 固定しました。

8 時を過ぎる頃から、各局も移動地に到着した様子をワッチしていました。

9 時のスタートの 1 番は、J R 2 C R T / 大竜村で、U R : 4 1 / M Y 5 1 で交信は成立しましたが、アンテナは垂直偏波の H B 9 C V でした。

7 L 2 W V R / 八溝山や J J 1 S X A / つくば市は 5 9 / 5 9 で繋がるようで、北方面は木曾郡とは相性が F B なようでした。

当局の状況は、コントロール局を含めて、8 ポイントの移動地点と交信は成立しました。

電波伝搬実験終了後、HB9CVを水平にして、移動運用をすべくテスト電波をだすと、PTTを押すとRIGのPOW計が振り切る異常事態はあり、FT-817でモニターすると、何だか発信している様子、HB9CVを水平にした際に、何かしたと思いチェックすると、給電部の半田が外れていました、急遽ビニテで補強して、再度チェックすると正常になりました。

移動運用する時は何が起きるか分かりませんので、モニターのFT-817を用意してよかったです、またビニテは必須です。

やっと、10時半位から、50.240で移動運用を開始する事が出来ました。

一声だすと、日曜のベストタイムでもあり、パイルアップ状態になりました。弱い信号の局は、HB9CVから3/8のモビホに切換えると、信号が上がる事があり、50MHzはGPの垂直系のアンテナを使用している局が、2~3割ある様に感じました。

交信した局から「先ほどから、伝搬実験の移動各局の信号を受信していたので、何処の局がどの程度聞こえるかが参考になって良かった」との声を頂き、電波伝搬実験も一般局にも役だっているな、と感じました。

また、伝搬実験中の時間は、野暮用でワッチ出来なかったが、当局の信号が聞こえていたので、コールして頂いた、JE1GLP & JA8SLQ/1局ありがとうございました。

更に、開局の1966年の1st交信した局と58年振りに交信出来ました。



毎年、電波伝搬実験後に、通常の移動運用を行うと、開局当時にラジオ少年だった局と繋がる事があります、9時からの電波伝搬実験でコントロール局の強い電波が、関東一円に発射され50.240MHzが賑やかになるの為、ワッチしている局も多いのではないかと思います。これも電波伝搬実験の効果だろうか。

11時半過ぎに少し途切れたので、早めの昼食を済ませから。アンテナを430電波伝搬実験の10エレに替えて430のFMにQRVしました。

CQを出すと、またもパイルアップ状態でFM独特の混信で全く、コールサインが取れない事もしばしばありま

した。

13時半過ぎに、少し途切れたのでQRT送信をしたあとも、1～2局からよばれました。

最終的には、50MHz 30局、430MHz 39局 計69局でした。通常に固定から聞こえる局の数は少なく、アマチア無線局が少なくなった事を感じる事が多いのですが、今回の移動運用ではまだ、まだ、アマチア無線局もアクティブだと感じました。

下記の写真は、駐車場の直ぐ上にある、黒山展望台から見える北東の街並み。



2024年6月記